

# ヒノキ林の 間伐・枝おろしを 体験しよう！



- 日時** 平成29年3月26日(日)  
10:00～13:00 ころ
- 会場** 西原村宮山地区 布田川沿い「よもぎ広場・ひのきの森」
- 対象** 山で遊んでみたい子供たちとそのご家族  
※事前予約をお願いいたします

## ●当日のプログラム

### 1. 木の伐採(見学)

山師さんが、  
建築材に使用するヒノキを  
伐り倒します。

### 2. 枝下ろし体験

伐採したヒノキの  
木の枝を、みんなで  
ノコギリで切り落とします。

### 3. 枝で『山賊焼き』

作業で切った枝と焚き火で  
豚バラやマシュマロなどを  
焼いて食べましょう！



## ●当日についてのご連絡

### 持ち物

- 汚れて良い靴と服装、
- 個人用の飲み物

### 保険

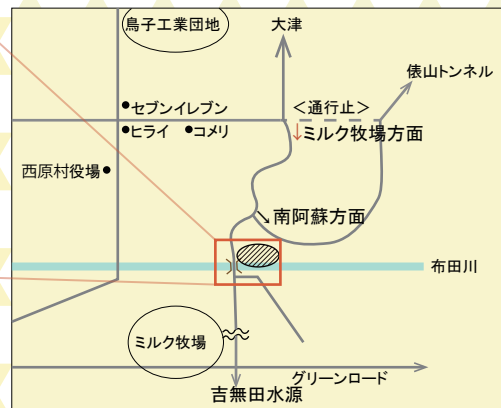
- こちらでグリーンボランティア保険に加入します。  
(受付で全員の、ご氏名・電話番号を記入いただきます。)

### 留意事項

- 駐車場から先は係りが案内しますので、10時前においでください。
- 当日は、伐採など危険な作業が行われます。子供達はご家族単位での行動をお願いします。
- 安全に関するアナウンスを随時拡声器で行います。ヘルメットや軍手の装着、移動・作業は、指示に従っていただくようお願いします。
- 林内作業での必要な装備(ヘルメット、軍手、手ノコなど)は主催者側で準備いたします。
- 雨天の場合は延期いたします。前日の降水確率60%を基準とします。



[拡大図]



会場案内図

## 主催

板倉の家ちいさいおうちプロジェクト

※お問合せ・参加申し込みは高尾(080-5790-3747)へお願いします。

## 協力

西原村商工会、阿蘇森林組合  
九州大学芸術工学研究院  
公益社団法人国土緑化推進機構

# 「板倉の家ちいさいうちプロジェクト」は、西原村復興の森づくりを進めています。

テーマ：木育拠点を通じた森づくりによる共存共生の復興モデルづくり

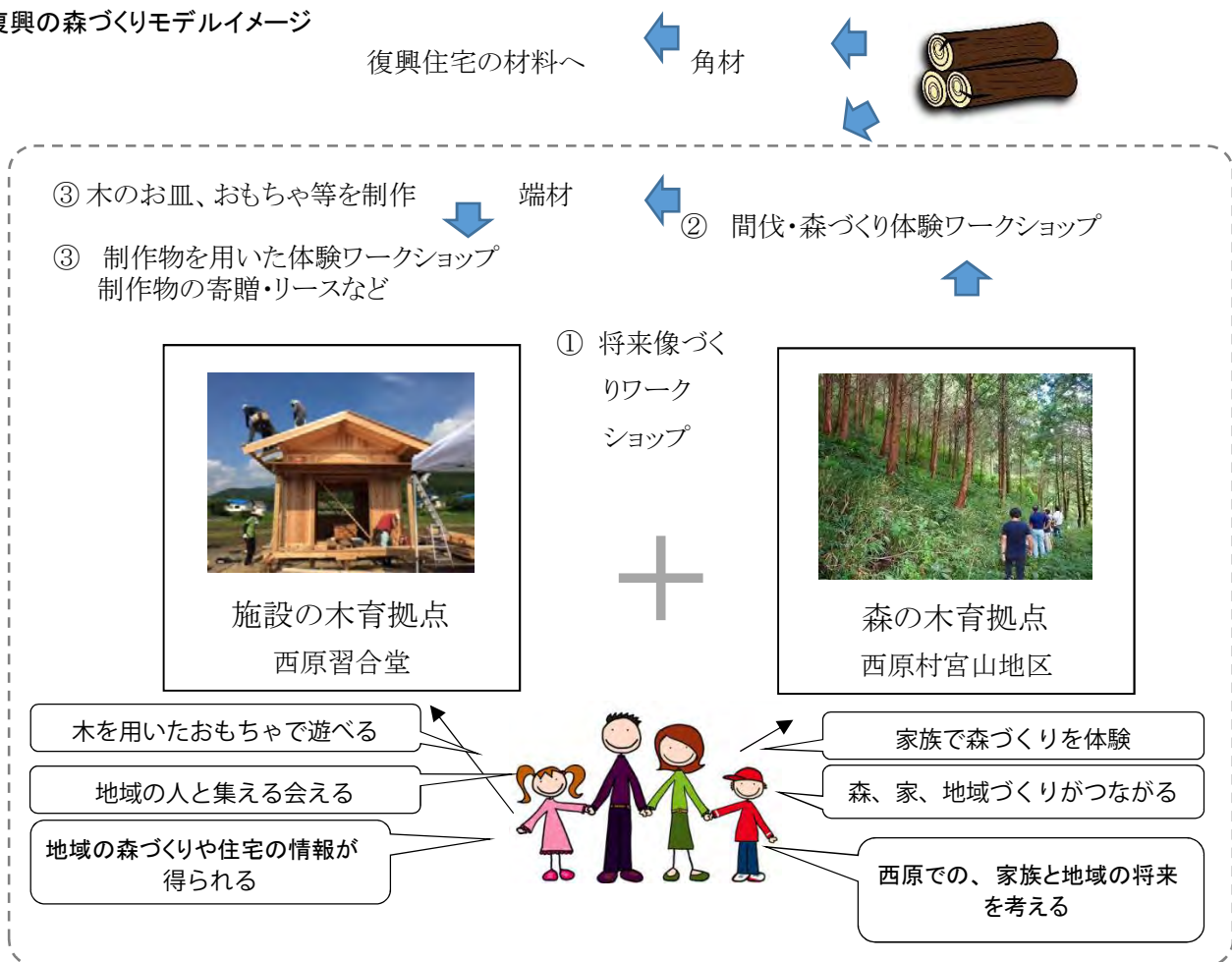
## 1. 森林の将来像

- ・広葉樹と針葉樹人工林等のある森林。(モザイク配置、混交林、低木林、草地など)
- ・森林内外の結ぶ散策路(フットパス)
- ・落ち葉や古木など生物の生息できるビオトープのある森

## 2. 主旨と事業概要

熊本地震で被災した西原村地域等の復興、地域木材による復興住宅の普及を推進するため、これらの入口として森づくり、木育活動を位置づけます。本事業は、西原村における木育拠点の位置づけを行い、本事業による森づくり体験、普及・啓発活動を通じた復興モデルを提案・実施します。木育拠点は、2016年6月に、寄付された杉材と大工有志、ボランティアの協働により熊本県西原村に建設された「西原習合堂(しゅうごうどう)」(西原村商工会主催)、および、同村宮山地区のヒノキ林を、地域の木育拠点と位置付けます。

## 3. 復興の森づくりモデルイメージ



## 4. 実施体制

氏名	所属	役割
安藤邦廣	筑波大学名誉教授(建築)	プロジェクトメンバー、復興住宅の提案
藤本誠一	藤本和想建築(宮山地区の山林所有者)	プロジェクトメンバー、復興住宅の提案、森林管理
高尾美佐氏	藤本和想建築	本事業事務局
田上健一	九州大学芸術工学研究院(建築)	プロジェクトメンバー、復興住宅の提案、木育
知足美加子	九州大学芸術工学研究院(彫刻)	プロジェクトメンバー、木育
朝廣和夫	九州大学芸術工学研究院(緑地保全)	プロジェクトメンバー、森林管理
杉岡世邦	杉岡製材所(製材、林業)	プロジェクトメンバー、復興住宅の提案、森林管理
松岡徹	MM X. Lab	プロジェクトメンバー、木育

## 5. 主催団体の関連 URL (西原習合堂の詳細はこちら)

<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/~tomotari/ItakuraLittleHouse.Project.html>